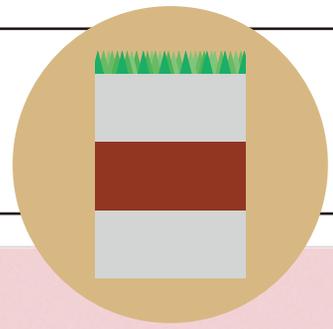


砂・サンドイッチ型



特徴

- ・床土に砂を使用して造成されている。
- ・土壌断面の中間部分に異なる土壌層がある。

解説

改修や、芝張替えの際に種類の違う土壌（砂）が持ち込まれるなどして複数の層ができたケースです。

このようなタイプは、芝草の生育にとって極めて不良な土壌環境であり、排水不良、土壌過湿・乾燥、根の伸長阻害など様々な害に繋がります。

また、そのような原因から芝草が衰退し（密度の低下）、雑草の侵入・繁殖を助長します。

対策

異種土壌層が浅い位置にあるケースであれば、「B 砂・有機物集積型」と同じ対処法で良いでしょう。しかし、層が深い位置にある場合は、その層まで届く深層エアレーション機械を使用し、土壌中に排水・通気孔（水や空気の通り道）を確保する必要があります。有効な作業はドリルエアレーション、ディープエアレーション、シャッターリング、スリッピング作業などです。水溜りができるなど著しく排水が悪い場合は、PCドレーン、サンドカーテン、スリットドレーンなど簡易排水溝を施工する必要があります。